



上尾市こども計画 骨子(素案)について

令和6年8月28日 子ども支援課

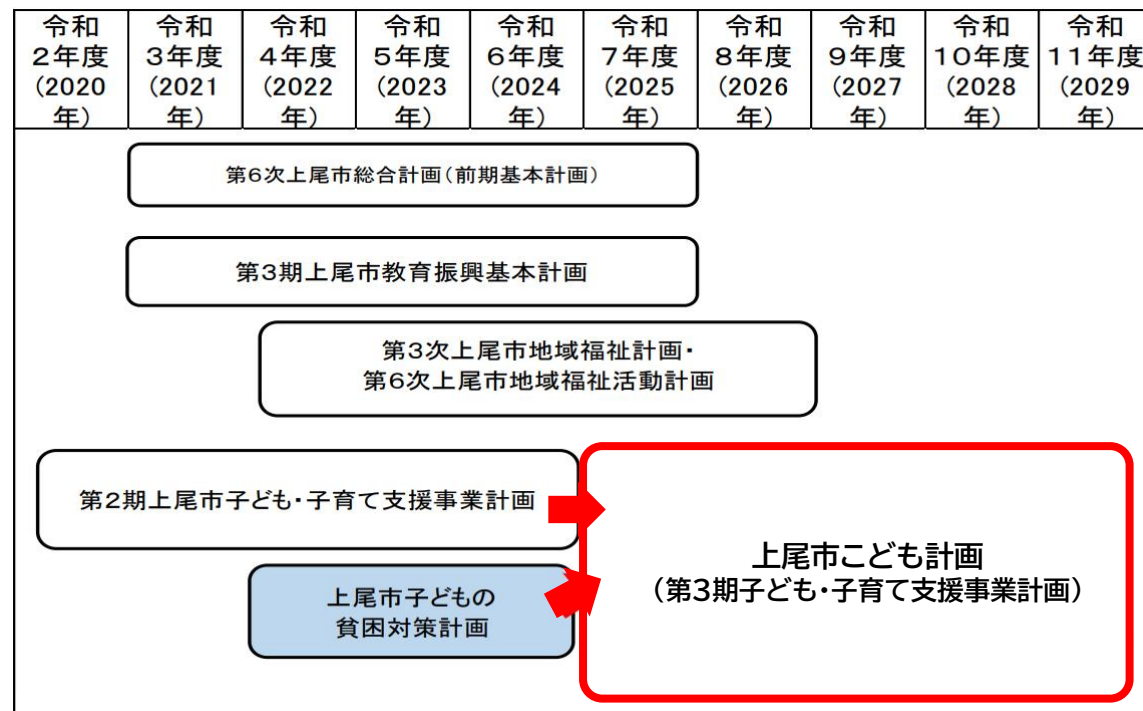
令和5年4月に施行されたこども基本法においては、こども大綱を勘案し市町村こども計画の策定を努力義務としている。そのため、新計画の策定においては第3期上尾市子ども・子育て支援事業計画と上尾市子どもの貧困対策計画を包含、かつこども大綱を勘案し、上尾市子ども計画とする。

(参考)

○こども基本法(令和4法77)

(都道府県こども計画等)

第十条 2 市町村は、こども大綱(都道府県こども計画が定められているときは、こども大綱及び都道府県こども計画)を勘案して、当該市町村におけるこども施策についての計画(以下この条において「市町村こども計画」という。)を定めるよう努めるものとする。



第2期上尾市子ども・子育て支援事業計画

○基本理念

安心して子どもを産み育て、子どもが伸びやかに育つまちづくり

○基本目標、組織体系

基本目標	中項目
基本目標1 就学前の親子への支援の充実	1. 親と子の健康づくりに向けた支援
	2. 教育・保育事業の推進
	3. 地域における子育て支援の充実
基本目標2 子どもの笑顔を育む環境づくり	1. 子どもの心身の健康づくり
	2. 子どもの居場所・体験機会の提供
	3. 学校・家庭・地域の連携の推進
基本目標3 様々な支援が必要な子どもや家庭への支援	1. 障害のある子どもへの支援の充実
	2. 児童虐待・DV等への対応
	3. 自立が必要な家庭等への支援
	4. 外国籍の家庭や外国につながる子どもへの支援
基本目標4 子育てを応援する環境づくり	1. 仕事と子育ての調和の推進
	2. 安全で子育てしやすい生活環境の整備
	3. 子育て家庭への経済的支援

上尾市子どもの貧困対策計画

○基本目標

すべての子どもが、生まれ育った環境に左右されず、夢や希望を持ち、豊かで幸せな生き方を切り拓く力を育む環境をつくる。

○基本目標、組織体系

施策の柱	
1 教育の支援	(1) 幼児期の教育
	(2) 学校教育における学力の保障
	(3) 自立する力の育成、多様な体験活動の充実
2 生活の支援	(1) 子どもの生活支援
	(2) 困難を抱える世帯への支援
	(3) ひとり親世帯に対する支援
	(4) 子どもの居場所支援
3 就労の支援	(1) 保護者の就労支援
	(2) 保育の保障
	(3) 多様な就労形態にあった子育て支援
4 経済的支援	(1) 子育て世帯への支援
	(2) 困難を抱える世帯への支援
	(3) ひとり親世帯に対する支援
	(4) 進学支援・修学支援
5 包括的支援	(1) 妊娠期から切れ目のない支援の充実
	(2) 地域における子育て支援
	(3) 地域における学習機会の創出



こども大綱および都道府県こども計画を勘案

こども大綱の使命は、常にこどもや若者の最善の利益を第一に考え、こども・若者・子育て支援に関する取組・政策を我が国社会の真ん中に据え、こどもや若者の権利の主体として認識し、こどもや若者の視点で、こどもや若者を取り巻くあらゆる環境を視野に入れ、こどもや若者の権利を保証し、誰一人取り残さず、健やかな成長を社会全体で後押しすることにより、「こどもまんなか社会」を実現していくことである(抜粋)。

こども施策に関する重要事項

基本目標	中項目
ライフステージを通じた重要事項	こども・若者が権利の主体であることの社会全体での共有等
	多様な遊びや体験、活躍できる機会づくり
	こどもや若者への切れ目のない保健・医療の提供
	こどもの貧困対策
	障害児支援・医療的ケア児等への支援
	児童虐待防止対策と社会的養護の推進及びヤングケアラーへの支援
	こども・若者の自殺対策、犯罪などからこども・若者を守る取組
ライフステージ別の重要事項	こどもの誕生前から幼児期まで
	学童期・思春期
	青年期
子育て当事者への支援に関する重要事項	子育てや教育に関する経済的負担の軽減
	地域子育て支援、家庭教育支援
	共働き・子育ての推進、男性の家事・子育てへの主体的な参画促進・拡大
	ひとり親家庭への支援

(仮)こども・若者とその保護者 みんなが自分らしく輝けるまちづくり

令和6年度からのスローガンである「from AGE-0」0歳から輝くまちでは、こどもと父母となる親が輝けるよう支援するとしている。

第2期子ども・子育て支援事業計画、子どもの貧困対策計画の基本理念、基本目標を継承し、こども大綱の”「こどもまんなか社会」を実現するまちづくり”を進めていくということから、上記の基本理念としたい。

章	節	章	節
第 1 章 計画策定にあたって	計画策定の趣旨	第 3 章 計画の基本的な考え方	基本理念
	こどもまんなか社会の実現に向けて		基本目標
	計画の位置づけと対象		施策体系
	計画の期間	第 4 章 施策の展開	次ページで紹介
	計画の策定体制	第 5 章 量の見込みと確保方策	教育・保育提供区域の設定
第 2 章 上尾市の現状	人口と世帯の状況		教育・保育の量の見込み及び 確保方策等
	婚姻・出産等の状況	第 6 章 計画の推進に向けて	地域こども・子育て支援事業の量の 見込み及び確保方策
	就業の状況		計画の推進体制
	教育・保育事業の状況	資料編	計画の進行管理
	経済的支援の状況		策定の経過
	アンケート調査結果について		上尾市子ども・子育て会議条例
	関係団体ヒアリング		上尾市子ども・子育て会議委員名簿
	子ども・子育て支援事業計画、 子どもの貧困対策計画の進捗評価		上尾市子ども憲章
	上尾市の現状からみた課題		用語解説

「16」の中柱、「57」の小柱

基本目標	中 柱	小 柱
ライフステージ別のこども・子育て支援		
妊娠前から幼児期における支援体制の充実	親と子の健康づくりに向けた支援	妊活からの切れ目ない支援 乳幼児の健康づくり・相談等の充実 訪問指導・育児教室等の充実 小児医療・小児救急医療の充実
	教育・保育事業の推進	就学前の教育・保育の充実 多様な保育サービスの充実
	地域における子育て支援の充実	子育て相談・情報提供の充実 地域における子育て支援体制の充実
学童期・思春期・青年期における支援体制の充実	こどもの心身の健康づくり	運動・スポーツの機会の拡充 小・中学校での食育の推進 学校保健を推進 道徳や情報モラル教育の推進
		放課後児童対策の充実 こどもの居場所・遊び場の充実 多様な体験活動の場の提供
		地域ぐるみでの家庭教育の推進 各種こども相談事業の充実
	学校・家庭・地域の連携の推進	いじめ・不登校・非行の未然防止 開かれた学校づくり・学校安全の推進 心身の健康等における支援の充実
		学校教育における学力の保障 個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実 インクルーシブ教育の推進
		成年年齢を迎えるために必要な情報提供や教育の推進 高校中退の予防、高校中退後の支援 教職員が力を発揮できる環境の整備 校則の見直し 体罰や不適切な指導の防止
	こどもの学び	高等教育の修学支援、高等教育の充実 修学支援、雇用と経済的基盤の安定のための取組 結婚を希望する方への支援、結婚に伴う新生活への支援 悩みや不安を抱える若者やその家族に対する相談体制の充実
	青年期の支援	

基本目標	中 柱	小 柱
ライフステージを通じたこども・子育て支援		
こども・子育てを応援する環境づくり	障害のあるこども及び家庭への支援の充実	障害のあるこどもの保育・療育の充実 障害のあるこどもの地域生活への支援 障害のある家庭への支援
	自立が必要な家庭等への支援	こどもへの支援 保護者への支援
	生きづらさを抱えるこどもへの支援（上にあわせるか検討）	社会的養護を必要とするこども・若者に対する支援 ヤングケアラーへの支援
		こども・若者の自殺対策
		児童虐待防止の推進
		DV・女性相談の充実
	地域連携支援	（こども支援ネットワーク） （上尾市こども・若者支援地域協議会）
	外国籍の家庭や外国につながるこどもへの支援	
	仕事と子育ての調和の推進	多様な働き方の見直しに係る啓発 男女共同参画の意識づくり 子育てを応援する企業の啓発 就労支援と再就職のための支援
		経済的支援の充実
様々な支援が必要なこども等の 支援体制の充実	子育てしやすい環境の整備	安全な地域環境の整備 こどもの安全・防犯対策の推進 住環境の整備とユニバーサルデザインの推進 遊びや体験活動の推進、生活環境の形成・定着 切れ目ない保健・医療の提供
		こども・若者が権利の主体であることの共有等
		こども・若者が活躍できる機会づくり
		こどもの貧困問題の啓発
	社会全体での後押し	

※中柱、小柱については今後変更となる可能性があります。